

地域医療支援病院の業務に関する報告書

平成30年 9月 26日

神奈川県知事殿

住所 神奈川県海老名市河原口1320

開設者

氏名 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス
理事長 鄭 義弘



医療法施行規則第9条の2第1項の規定により、平成29年度の業務に関して報告します。

- 1 名称 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス
- 2 所在地 神奈川県海老名市河原口1320
- 3 診療科名 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
- 4 病床数 479床

一 般	精 神	感 染 症	結 核	療 養	合 計
479床	床	床	床	床	479床

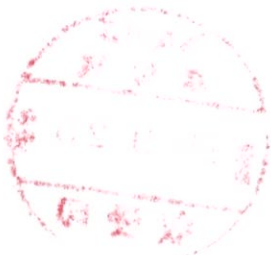
5 施設の構造設備

施 設 名	設 備 概 要
集 中 治 療 室	(主な設備) セントラルモニタ、ベットサイドモニタ、人工呼吸器、シーリングペンダント、低体温管理システム、除細動器、心電計、電気メス、血液ガス分析装置、薬品保冷庫 等 病床数 10床
化 学 検 査 室	(主な設備) 便潜血自動分析装置、顕微鏡、卓上遠心機、グリコヘモグロビン分析装置、血液ガス分析装置、全自動総合血液学分析装置、血液塗抹標本作製装置、採血管準備システム、肺機能検査装置、血液脈派検査装置、心電計、電気誘発反応刺激装置、超音波診断装置、聴性誘発反応検査装置、筋電図誘発電位検査装置、血管内皮機能検査装置、ホルター心電図検査装置、脳波計、薬品保冷庫 等
細 菌 検 査 室	(主な設備) 該当室なし (上記、化学検査室にて記載)



病 理 検 査 室	(主な設備) 卓上遠心機、細胞収集装置、パラフィン包埋ブロック作成装置、卓上排気装置、自動封入装置、自動染色装置、薬用保冷库、顕微鏡、自動固定包埋装置、凍結組織切片作成機、臓器撮影台、パラフィン溶熱器、臓器標本保管用真空包装機、蒸留水製造装置、伸展器、スライド硝子標本棚 等
病 理 解 剖 室	(主な設備) 解剖台、無影灯、臓器撮影台、解剖感染対策強力吸引機、電気のかごり 等
研 究 室	(主な設備) 該当なし
講 義 室	室数 2室 収容定員 各100人
図 書 室	室数 1室 蔵書数 3,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 33.8㎡ [共用室の場合] 室と共用

備考 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入してください。



別紙

1 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	73.2%	算定 期間	2017年4月1日～2018年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	64.9%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		7,047人
	B：初診患者の数		9,632人
	C：逆紹介患者の数		6,253人

- 備考 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入してください。
- 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入してください。
- 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入してください。

2 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

番号	職 種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備 考
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	総合診療科
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	脳神経外科
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	心臓血管センター
	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	小児科
	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター
	救急救命士		常勤 専従 非常勤 非専従	40時間/週	救命救急センター

3 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	30 (救命20・ICU10) 床
専用病床	20床 (救命)

備考 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載してください。

4 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来診察室	71.4㎡	(主な設備) 心電計・超音波診断装置・ベッドサイドモニター・除細動器・人工呼吸器等	可
CT室1・2	1 : 24.6㎡ 2 : 28.3㎡	(主な設備) CT装置	可
MR I 室1・2	1 : 34.2㎡ 2 : 31.3㎡	(主な設備) MR I 装置	可
心臓カテーテル検査室	54.0㎡	(主な設備) 循環器系 X 線診断装置	可
アンギオ室	38.9㎡	(主な設備) 血管撮影装置	可

5 重症救急患者の受入体制の確保

救急病院の認定 (平成29年1月12日付、医第483号。認定期間平成29年2月1日～平成32年1月31日)

備考 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載してください。

既に、救急病院等を定める省令 (昭和39年厚生省令第8号) に基づき知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について (昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知) に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載してください。

6 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	8,368人 (3,400人)
上記以外の救急患者の数	10,585人 (1,864人)
合計	18,953人 (5,264人)

備考 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入し、括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載してください。

7 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

8 医療従事者の診療、研究又は研修のための共同利用の実績

1) 平成29年度検査共同利用件数 医療機関延べ数 1,607件 内、開設者と直接関係のない医療機関延べ数 1,607件 2) 病床利用率 0%
--

備考 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記してください。

9 医療従事者の診療、研究又は研修のための共同利用の範囲等

1) 放射線科関係 MRI検査（単純・造影）、CT検査（単純・造影）、骨塩定量検査、乳腺撮影 2) 臨床検査科関係 超音波検査 3) 内視鏡関係 上部消化管内視鏡検査（病理学的検査含む） 4) 開放病床 本館3階（2床）、本館4階（2床）、本館5階（2床）

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

備考 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記してください。

10 医療従事者の診療、研究又は研修のための共同利用の体制

- (1) 共同利用に関する規定の有無 有 無
 (2) 利用医師等登録制度の担当者 氏名：
 職種：事務

備考 共同利用に関する規定を有する場合には、当該規定の写しを添付してください。

11 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
※別紙				

備考 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入してください。

12 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の内容

※別紙

13 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	12回
(2) (1)の合計研修者数	228人

備考 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入してください。
2 (2)には、前年度の研修者の実数を記入してください。

14 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の体制

- (1) 研修プログラムの有無 有 無
 (2) 研修委員会設置の有無 有 無
 (3) 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
	医師	泌尿器科	病院長	33年	※責任者
	医師	小児科	部長	36年	
	医師	外科	部長	27年	
	医師	糖尿病内科	部長	18年	
	医師	病理診断科	部長	37年	
	医師	総合診療科	医長	14年	
	医師	放射線科	医長	19年	
	歯科医師	歯科・口腔外科	歯科・口腔外科部長	28年	

備考 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載してください。

15 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設 備 概 要
A館カンファレンスルーム 1・2	52.9㎡	(主な設備) プラズマディスプレイ、シャーカステン、ホワイトボード、長机、椅子、電子カルテ
B館講義室	92.7㎡	(主な設備) プラズマディスプレイ、プロジェクタースクリーン、シャーカステン、ホワイトボード、長机、椅子、電子カルテ
C館ルーム1~7	203.7㎡	(主な設備) プロジェクタースクリーン、シャーカステン、ホワイトボード、長机、椅子、電子カルテ、ロッカー
	㎡	(主な設備)
	㎡	(主な設備)

社会医療法人 ジャパンメディカルライアンス 海老名総合病院
検査共同利用運営規定

(趣 旨)

第1条 この規定は海老名総合病院（以下「総合病院」という）と海老名市医師会の相互協力により、医療技術の向上並びに地域医療連携推進を趣旨として、その検査共同利用の運営について必要事項を定めるものとする。

(目 的)

第2条 総合病院に設置されている検査機器を活用した医療診断技術を提供し、開業医師（以下「主治医」という）との連携を基に一貫した安全で良質な医療の提供を地域住民へ行うことを目的とする。

(医療検査機器の設置と利用)

第3条 総合病院内に医療検査機器を設置し、検査項目を設定し実施するものとする。

内訳 放射線科 MRI（単純・造影）検査、CT（単純・造影）検査、骨塩定量検査
検査科 超音波検査
内視鏡センター 上部消化管内視鏡検査（細胞診検査含む） 合計5項目

2 検査の必要性並びに造影検査のリスクの説明は主治医が行うものとする。

3 利用できる時間帯は祝祭日、年末年始、開院記念日を除く

8:30～16:00（平日）、8:30～12:00（土曜日）で実施するものとする。

(診療情報提供と共同診療)

第4条 主治医は、病歴、既往症、治療経過、処方内容、必要な検査データを添付し書面をもって診療情報提供を行うものとする。

2 造影検査の場合、主治医は検査の同意書を診療情報提供書と一緒に持参させるものとする。

3 検査終了後は画像を提供するとともに、検査を担当した医師は画像診断内容を診療情報提供書として発行し、主治医に提供するものとする。

但し、検査を担当した医師が通常の診療情報の提供では、疾病の予後並びに生命に影響を及ぼすと判断された場合はこの限りでない。

5 主治医は、各検査担当責任者及び患者本人の承諾を得て、当該紹介患者の検査に立会うことができる。

(責任)

第5条 検査中の患者の管理は、総合病院の責任において行うものとする。

2 具体的な検査の指示は総合病院担当医が権限を有するものとする。

(紹介患者を受ける範囲)

第6条 総合病院は主治医からの紹介検査については、定めてある検査項目に関して常時受け入れるものとする。なお、検査の予約方法、検査の内容並びに検査の方法、診療情報提供（画像の提供を含む）、料金などについては双方が事前に了解し同意を得た後とする。

2 検査共同利用で受け入れる対象患者については、原則として救急治療を必要としない患者であり、小児患者以外は原則として制限を設けないものとする。

-01

(主治医の検査立会い)

第7条 主治医は検査予約の際に、総合病院地域連携推進室に連絡の上、来院するものとする。

2 来院時は、地域連携推進室にて白衣とネーム・プレートを着用し、検査に立ち会うものとする。

(医事紛争)

第10条 総合病院での診療開始後に「医療事故(過誤)」が生じた場合は、原則として総合病院側がその解決にあたるが、総合病院は主治医に紛争解決のための協力を求めることができる。

(その他)

第11条 この規定に定めるほか、総合病院検査共同利用運営については海老名市医師会・座間医師会の意見、主治医の要望を踏まえて総合病院運営会議で検討し、必要に応じて改訂するものとする。

第12条 年1回検査共同利用に関する意見交換の場を設け、運営規定の合意を得るものとする。

附 則 この規定は、平成 18年 4月 1日より施行する

平成 18年 2月 20日
神奈川県海老名市河原口1320番地
社会医療法人 ジャパンメディカルライアンス
海老名総合病院
病院長 内山 喜一郎

11. 登録医療機関の名簿

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
1	愛和レディースクリニック	黒田 俊孝	海老名市中央2-8-8 池田ビル2階A	産婦人科	無
2	浅利クリニック	浅利 秀男	座間市座間2-236-4	循環器科、内科	無
3	石坂整形外科クリニック	石坂 淳	海老名市中新田490-2	整形外科	無
4	伊藤クリニック	伊藤 久	座間市入谷5-1881-58	内・外・胃・肛門科	無
5	入澤クリニック	入澤 彰仁	座間市相模が丘1-18-26	循環器科	無
6	内山外科整形外科医院	内山 真紀	座間市入谷4-2598-12	整形外科・リウマチ科	無
7	海老名あおばクリニック	濱田 芳郎	海老名市本郷4677-5	循環器・呼吸器・消化器	無
8	海老名呼吸器科クリニック	朴 在善	海老名市中央3-3-1 駅前クリニックモール5階	内科・呼吸器科	無
9	海老名中央医院	山田 通喜	海老名市国分南3-6-17	外科・胃腸科・麻酔科・整形外科・小児科	無
10	海老名田島クリニック	田島 博人	海老名市中央3-3-18中村第一ビル1階	内科・消化器内科	無
11	オアシス湘南クリニック	宮澤 二夫	中河内字中道1275	内科	無
12	オアシス湘南病院	住山 雅紀	海老名市中河内1227-2	内科・リハ・透析	無
13	オアシス湘南病院	宮山 和彦	海老名市中河内1227-3	内科・リハ・透析	無
14	大島クリニック	大島 充一	海老名市中新田24	内科	無
15	小川眼科	小川 泰典	海老名市中央1-13-1ピナウオーク4番館1階	眼科	無
16	かげやまクリニック	影山 広美	海老名市中央3-3-1 駅前クリニックモール3階	整形外科・形成外科	無
17	菊田医院	菊田 正彦	座間市さがみ野3-1-12	内・小・消・胃腸	無
18	内科小児科北川医院	北川 登美男	海老名市国分寺台1-18-1	内科・小児科	無
19	紀医院	紀 孝	綾瀬市深谷中6-19-18	内科・小児科	無
20	小島小児科	小島 邦彦	座間市入谷5-2628-2	小児科	無
21	小林内科医院	小林 千里	海老名市社家56-2	内科	無
22	さつき町診療所	友利 昭雄	海老名市河原口391-2	内科・小児科	無
23	宍戸医院	宍戸 邦彦	海老名市国分寺台5-13-11	内科	無
24	腎健クリニック	高橋 裕一郎	海老名市中央1-8-6	泌尿器科(人工透析)	無
25	菅原医院	菅原 梯三	綾瀬市小園南1-11-13	内科	無

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
26	竹川胃腸科医院	久下 壮一	座間市立野台2-3-6	内科・胃腸科	無
27	西村整形外科	西村 哲	海老名市上郷669-1	整形外科	無
28	葉梨整形外科	葉梨 之紀	海老名市柏ヶ谷719-4	整形外科・内科	無
29	原田循環器・内科クリニック	原田 厚	海老名市中央1-13-1ビナウォーク4番館2階	循環器	無
30	比留川医院	比留川 勝	綾瀬市深谷南1-6-3	内科・小児科	無
31	広井内科医院	廣井 基祥	座間市緑ヶ丘5-6-31	内科・胃腸科	無
32	降矢医院	山澤 美緒子	座間市相武台3-4866	内科・循環器科	無
33	本間眼科	本間 啓蔵	海老名市中央2-1-16海老名センチュリープラザビル3階	眼科	無
34	三宅胃腸科外科	三宅 雅治	海老名市上郷669-2	消化器外科	無
35	宮本内科小児科	宮本 正浩	座間市入谷4-5023-5	内科・小児科	無
36	やまぐちクリニック	山口 真人	茅ヶ崎市浜竹3-4-53	麻酔科(ペインクリニック)	無
37	やまなかクリニック	山中 成人	海老名市国分南3-8-13	脳神経外科・内科	無
38	マザー・ホームクリニック	松山 斉久	座間市緑ヶ丘2-2-18グラントソレーユ102	内科	無
39	やよいクリニック	野澤 直史	海老名市国分北2-15-14 101	内科・胃腸科・外科・ 肛門科	無
40	横山クリニック	横山 哲夫	海老名市国分寺台5-13-1	外科・消化器科・循環 器科・内科	無
41	横山クリニック	横山 浩之	海老名市国分寺台5-13-2	外科・消化器科・循環 器科・内科	無
42	吉崎医院	吉崎 明彦	綾瀬市上土棚南6-4-5	内科・小児科	無
43	米元皮膚科	米元 康蔵	海老名市中央2-8-33	皮膚科	無

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
--	-------	------	----	--------	-----------------------------

【歯科】

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
1	(医)聡明会 石井歯科医院	石井 聡	海老名市大谷南2-16-21	歯科	無
2	いしわた矯正歯科	石渡 靖夫	海老名市中央2-5-34 アクシオ八芳ビル1F	歯科	無
3	海老名むらやま歯科	村山 正史	神奈川県海老名市扇町3-3-201	歯科	無
4	かたおか歯科クリニック	片岡 誠	海老名市中央2-4-40 第2東宝ビル3F	歯科	無
5	国分歯科クリニック	国分 真	海老名市中央1-8-4	歯科	無
6	坂田歯科医院	坂田 憲昭	海老名市河原口1343	歯科	無
7	歯科伊藤医院	伊藤 真理湖	海老名市東柏ヶ谷3-3-19	歯科	無
8	しのはら歯科医院	篠原 明仁	海老名市上郷923	歯科	無
9	島崎歯科医院	島崎 満	海老名市河原口422	歯科	無
10	白井歯科医院	白井 潔	海老名市上今泉5-22-1	歯科	無
11	鈴木歯科医院	鈴木 駿介	海老名市国分寺台5-13-12	歯科	無
12	鈴木歯科医院	鈴木 美奈子	海老名市国分寺台5-13-12	歯科	無
13	田辺歯科医院	田辺 丈二	海老名市国分寺台1-1-14	歯科	無
14	たんぼぼ歯科医院	大谷 武	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
15	たんぼぼ歯科医院	中尾根 博明	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
16	たんぼぼ歯科医院	澤田 克也	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
17	たんぼぼ歯科医院	村瀬 友昭	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
18	たんぼぼ歯科医院	柳田 充康	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
19	たんぼぼ歯科医院	萩谷 洋平	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
20	たんぼぼ歯科医院	芳賀 恭子	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
21	たんぼぼ歯科医院	芳賀 保明	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
22	たんぼぼ歯科医院	志賀 英俊	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
23	たんぼぼ歯科医院	廣岡 淳	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無
24	たんぼぼ歯科医院	納田 貴一郎	海老名市河原口787 西山ビル2F	歯科	無

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
25	チェリー歯科医院	山川 晃司	海老名市東柏ヶ谷1-6-12 うおしち2F	歯科	無
26	中央デンタルクリニック	山根 総一郎	海老名市中央2-8-8 1F	歯科	無
27	林歯科医院	林 洋紀	海老名市中新田2-11-1 みゆきビル2F	歯科	無
28	東柏歯科	大矢 郷重	海老名市東柏ヶ谷3-17-15	歯科	無
29	ひしめま歯科	菱沼 康一	海老名市杉久保北4-3-11 サンフール 商店街内	歯科	無
30	ひでき歯科	橋口 英樹	海老名市中野47-1-2F	歯科	無
31	日吉歯科クリニック	日吉 和由	海老名市国分南3-4-14 三真ビル2-2	歯科	無
32	ベル歯科医院	鈴木 彰	海老名市中央1-20-43	歯科	無
33	ベル歯科医院	大澤 次郎	海老名市中央1-20-43	歯科	無
34	ベル歯科医院	入江 彰彦	海老名市中央1-20-43	歯科	無
35	ベル歯科医院	新保 仁	海老名市中央1-20-43	歯科	無
36	ベル歯科医院	中村 紗綾	海老名市中央1-20-43	歯科	無
37	ベル歯科医院	田中 崇嗣	海老名市中央1-20-43	歯科	無
38	ベル歯科医院	小西 絵里奈	海老名市中央1-20-43	歯科	無
39	ベル歯科医院	上田 聡太	海老名市中央1-20-43	歯科	無
40	ベル歯科医院	富山 真理	海老名市中央1-20-43	歯科	無
41	ベル歯科医院	秋草 宏伸	海老名市中央1-20-43	歯科	無
42	マーブル歯科医院	坂上 雅史	海老名市中央2-1-5 タートルプラザ海老 名2F	歯科	無
43	前谷歯科医院	前谷 久	海老名市柏ヶ谷713-3 ビコラかしわ台 2F	歯科	無
44	まちだ歯科医院	町田 清鳳	海老名市国分北1-3-23	歯科	無
45	もりた歯科医院	盛田 健司	海老名市柏ヶ谷1052-2 クリスタルプラザ3 F	歯科	無
46	横内歯科医院	横内 雄二	海老名市東柏ヶ谷2-25-20 マルキビル2 F	歯科	無
47	ライオン歯科	松浦 宏彰	海老名市中央2-4-1 海老名サティ2F	歯科	無
48	ライオンデンタルクリニック	鈴木 仙一	海老名市勝瀬140-3 ライオンインプラントセ ンタービル	歯科	無
49	アイリス歯科クリニック	添原 隆史	海老名市国分寺台2-1-13	歯科	無
50	さくら歯科	中村 盛幸	海老名市柏ヶ谷706-3 ラ・ヴィエール102	歯科	無

	医療機関名	登録医名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
51	山名歯科医院	山名 裕見	海老名市東柏ヶ谷1-14-30	歯科	無
52	ユーカー歯科	千葉 容太	海老名市中新田1-18-35	歯科	無
53	わきた歯科医院	脇田 雅文	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
54	わきた歯科医院	仲村 倫希	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
55	わきた歯科医院	中原 維浩	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
56	わきた歯科医院	松井 美佳枝	海老名市東柏ヶ谷3-13-6 さがみ野駅 北ロビル1F	歯科	無
57	しゃげ駅前歯科	横江 亮	神奈川県海老名市社家3610	歯科	無
58	海老名むらやま歯科	村山 正史	神奈川県海老名市扇町3-3-201	歯科	無

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----



地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の内容

研修の内容 (実施月日、テーマ、院外参加者数、方法)

6月20日、「病診連携で見る女性の過活動膀胱」

参加10名、講義形式、意見交換

7月13日、「地域連携カンファレンス 1) 腹腔鏡下胆嚢摘出術にて深達度SMと判明した胆嚢癌の1例 2) 肝切除、膵頭十二指腸切除を加えて治癒切除が得られた局所進行上行結腸癌の一例 3) 膀胱結腸婁をきたした局所進行S状結腸癌の治癒切除例」

参加4名、講義形式

9月25日、「高齢者のフィジカルアセスメント」

参加25名、講義形式

9月30日、「県央救命救急研究会 (現場での重症度判定が困難であった症例-現場トリアージの重要性、救命救急センター開設後の現状報告)」

参加63名、講義形式、意見交換、症例発表

10月4日、「県央心血管治療研究会 末梢動脈疾患 (PAD) への取り組み-EVTの立場から」

参加11名、講義形式

10月13日、「保存期腎不全患者の管理、紹介患者を中心に」

参加10名、講義形式、意見交換

10月21日、「新人ナースのためのフィジカルアセスメント」

参加32名、講義形式、グループワーク

11月15日、「地域連携カンファレンス 1) 転移層の評価が困難であった4型胃癌の一例 2) 膵頭部癌・盲腸癌に対し、同時切除を行った一例 3) 病理医が

困っている? 腓腫瘍診断の問題点と新たな分類」

参加 6 名、講義形式

12 月 13 日、「その患者さん低栄養かも? どのように評価していますか?」

参加 20 名、講義形式

1 月 20 日、「当院における血栓回収療法」

参加 20 名、講義形式

2 月 28 日、「県央心血管治療研究会 糖尿病の病態を整理、理解する-糖毒性
と合併症の発症機序」

参加 17 名、講義形式

3 月 16 日、「海老名 CKD 勉強会 糖尿病専門クリニックでできること、できな
いこと。糖尿病専門クリニックにおける看護師の役割」

参加 10 名、講義形式、意見交換

以上

16 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	
管理担当者氏名	

諸 記 録	保管場所	分 類 方 法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	電子カルテを中心として紙での記録は各担当部署にて保管	患者別	
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携課	—
	救急医療の提供の実績	管理課	—
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域連携課	—
	閲覧実績	管理課	—
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域連携課	—

備考 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入してください。

17 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	
閲覧担当者氏名	
閲覧の求めに応じる場所	応接室
閲覧の手続の概要 閲覧を希望される方は、窓口に出でていただく。	

前年度の総閲覧件数		2件
閲 覧 者 別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	2件

18 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回（内1回は上期実績報告書面会議）
委員会における議論の概要	
別紙のとおり	

備考 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載してください。

19 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室 その他（ ）
主として患者相談を行った者（複数の記入も可）	・退院調整看護師 ・医療ソーシャルワーカー
患者相談件数	1,805件 （内訳） 退院調整看護師：255件 医療ソーシャルワーカー：1,550件
患者相談の概要	
<p>相談内容別</p> <ul style="list-style-type: none"> ●退院支援 82% ●心理・社会的問題 8% ●受診・受領援助 5% ●経済的問題 3% ●家族の支援 2% ●社会復帰支援 0% <p>取組み等</p> <p>・医療ソーシャルワーカーが担う患者相談は、退院支援をはじめとして制度利用、社会的問題等、多岐にわたる。これらの患者相談で関係機関との連携を円滑に図ること、医療機関の立場から意見提言を行なう事を目的として、海老名市地域包括ケア会議、海老名市1人ひとりのいのちを守る連絡協議会、地域自殺対策連絡会議、また、要保護児童対策協議会に出席している。</p>	

備考 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載してください。また、個人が特定されないように記載してください。